

金の道サミット in 佐渡

平成
27年度

in

佐渡

日時：平成27年11月7日(土)

10:00～15:00 (開場9:00～)

会場：あいぽーと佐渡 多目的ホール



佐渡を世界遺産に



板橋宿本陣に入る佐渡奉行の行列「佐渡奉行岡松伊豫守権旅行図」(佐渡市 大安寺所蔵)

Program 《プログラム》



第1部

- 10:00 ◆開会あいさつ 佐渡市長 甲斐 元也
◆来賓あいさつ 新潟県佐渡地域振興局長 佐々木 稔 氏
- 10:10 ◆参加自治体紹介
出雲崎町、柏崎市、上越市、妙高市、長岡市、燕市、魚沼市
南魚沼市、千曲市、佐渡市
- 10:50 ◆基調講演 講師：千葉大学大学院教授 池邊 このみ 氏
「地域の文化資源を活かしたまちづくり」
- 11:30 ◆伝統芸能披露 新潟県立羽茂高等学校郷土芸能部
佐渡民謡「小木おけさ」「相川音頭」「佐渡おけさ」
- 11:50 ◆佐渡金銀山ラッピングバスお披露目
- 12:00 [昼食・休憩]

第2部

- 13:00 ◆佐渡金銀山学習発表 佐渡市立相川小学校6年生
「ぼくらが伝える黄金伝説」
- 13:30 ◆パネルディスカッション
「歴史・文化を活かした地域づくり」
コーディネーター 千葉大学大学院教授 池邊 このみ 氏
パネリスト 出雲崎町教育委員会 教育長 佐藤 亨 氏
柏崎市長 会田 洋 氏
上越市副市長 関原 貢 氏
妙高市教育委員会 教育長 小林 啓一 氏
長岡市副市長 高見 真二 氏
燕市副市長 南波 瑞夫 氏
千曲市教育委員会 教育長 吉川 弘義 氏
佐渡市長 甲斐 元也
- 14:50 ◆サミット共同宣言
- 14:55 ◆閉会あいさつ 佐渡市議会 副議長 近藤 和義

歴史あるまちなみを
活かした地域づくり



第1部 10:50~

基調講演 地域の文化資源を活かしたまちづくり



講師 池邊 このみ氏
(千葉大学大学院教授)

主な経歴 千葉大学園芸学部造園学科卒業・同大学院修士課程修了
同大学院博士課程自然科学研究科修了
1986年~2010年 住信基礎研究所、ニッセイ基礎研究所で国土計画・土地政策等の研究に従事
2010年 千葉大学 大学院 教授
専門：環境造園デザイン学
研究テーマ：歴史・文化財、環境造園デザイン学、都市デザイン等

主な兼任
日本学術会議連携会員(環境学)、日本造園学会常任理事、国土交通省社会資本整備審議委員都市計画・歴史的の分科会会長、文化審議会名勝審議委員、歴史的風致維持向上推進調査評価委員、歴史文化基本構想技術指針策定委員、国土交通省都市景観賞審査委員、国土交通省緑の都市賞審査委員、次代の文化を創造する新進芸術家育成事業審査委員、芸術文化振興基金選考委員、新潟県名勝に関する総合調査委員長、新潟県佐渡市保存管理計画委員、新潟県妙高市旧関山宝蔵院庭園保存管理計画策定委員会、長野県文化財審議委員、山梨県文化財審議委員、静岡県文化財審議委員その他、各地で、景観審議会、環境審議会等の審議委員、名勝の保存管理計画、整備計画の委員を務める。また、被災地で、岩手県陸前高田市文化財等保存活用計画策定調査委員長を務め、被災地の失われゆく文化財や市民の生活史、歳時記等に関する調査研究を実施している。

第1部 11:30~

伝統芸能披露 佐渡民謡「小木おけさ」「相川音頭」「佐渡おけさ」

新潟県立羽茂高等学校 郷土芸能部

新潟県立羽茂高等学校は、佐渡の南部、おけさ柿で有名な、羽茂地区にある全校生徒160人の小さな高校です。

郷土芸能部は、地元講師の指導のもと佐渡の各地に伝わる郷土民謡の伝承と普及に取り組んでいます。民謡の稽古に加え、農業体験や祭りへの参加などを通して佐渡の文化も学んでいます。

平成19年からは新潟県代表として、9年連続で高校生による芸術・文化の祭典である「全国高等学校総合文化祭」に出場しています。今年はその大会の郷土芸能の伝承芸能部門でベスト4にあたる優良賞をいただきました。平成28年も出場が決定しています。



第2部 13:00~

佐渡金銀山学習発表

「ぼくらが伝える黄金伝説」

佐渡市立相川小学校 6年生

「仁 知 勇」を教育目標に、「思いやり深く仲よく伸びる子ども」、「進んで学びよく考える子ども」、「心身ともに健康でたぐいまい子ども」の育成を保護者・地域とともに推進しています。6年生は、総合学習で、「ふるさと相川」や「佐渡金山」について調べ、自分たちが生まれ育った地元のよさを多くの人に知ってもらおうと、観光客に紹介するガイド体験を行っています。



共催展

甦る黄金の輝き ~佐渡小判里帰り展~

開催日：11月6日(金)~8日(日) 時間：8:30~17:00 入館料：大人500円/小・中学生200円

会場：佐渡博物館 1階 特別展示室

展示資料：慶長佐渡小判、享保佐渡一分金ほか